二次分析のお知らせ

課題名：看護師がいきいきと働くための個人資源・仕事資源尺度（Personal and Professional Resources for Nurses to work vigorously: PPR-N）短縮版の作成

（１）研究の概要について

承認番号：第 E2025-006、研究期間：指针对象外倫理審査委員会承認後から 2025 年 12 月 31 日

研究責任者：東京科学大学大学院 生体集中管理学分野・特任研究員・長井聡子

<研究の概略>

2019 年に調査終了した回答内容を再度利用して、看護師がいきいきと働くための個人資源・仕事資源の特性を反映した尺度（Personal and Professional Resources for Nurses to work vigorously: PPR-N）の短縮版を作成します。本研究は論文等により成果を公表します。本研究は指针对象外倫理審査委員会の承認及び機関長の許可を得て実施しています。

（２）研究の意義・目的について（終了した調査票への回答等の利用目的）

目的：看護師がいきいきと働くための個人資源・仕事資源の特性を反映した尺度（Personal and Professional Resources for Nurses to work vigorously: PPR-N）の日本語版ほかを用い、同尺度の短縮版を作成します。短縮版は看護師の方の「いきいきと働けるための資源がどのようなものか」についての測定を簡易化し、より実践的な尺度として利用されていきます。

（３）研究の方法について（すでに実施済み）

国内の一般病床数 200 床以上の 7 病院のうち、協力意思を示した病院の看護スタッフ・看護管理者。既に調査終了しており、新たにご協力頂くことはございません。

用いる情報の種類・項目：調査票への回答データ等を分析に用います。

（４）試料等の保管・廃棄と、他の研究への利用について

回答後の質問紙・インタビュー内容等は、研究責任者所属分野内の鍵のかかる場所に電子化して保存し、研究終了後 10 年後に廃棄します。さらにデータを二次利用する場合には、新たな研究計画を立案時点で倫理審査委員会に諮り、承認後、本学生命倫理研究センター等にポスター掲示します。

（５）予測される結果（利益・不利益）について

既に調査は終了しており、対象者にとっての利益も不利益もございません。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

説明文書にて研究内容と「研究協力の任意性と撤回の自由」を説明し、調査票への回答・返送を以て同意とみなしました。回答やインタビュー内容の利用停止希望の場合は同意撤回書に記入の上 FAX でご連絡ください(同意撤回可能な時期：2025年10月31日まで)。

(7) 個人情報の保護について

回答から個人を特定できないよう、数値化／記号化等を行い、PC へ入力してデータベース化し、公表時には統計的処理、個人・病院を特定できない記述を用います。

(8) 研究に関する情報公開について

研究成果は国内外の関連学会等で公表しますが、個人や病院が特定されることはありません。

(9) 費用について

研究参加により研究参加者には費用負担は生じておりません。謝礼はありません。

(10) 研究資金および利益相反について

本研究は株式会社 Work with Joy からの共同研究費を用いて行われます。研究実施にあたっては、本学の利益相反委員会において審議され、適切であると判断されております。

(11) 問い合わせ等の連絡先：

研究者連絡先：東京科学大学大学院 生体集中管理学分野 長井聡子（研究分担者）

satoko.nagai.gh@tmd.ac.jp

TEL/FAX: 03-5803-5959

苦情窓口：東京科学大学研究推進部 研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。